

## 2.1.5 「モバイルアプリ」 — 「確認コードを使用する」を選択する場合

モバイルアプリを使用する認証方法です。

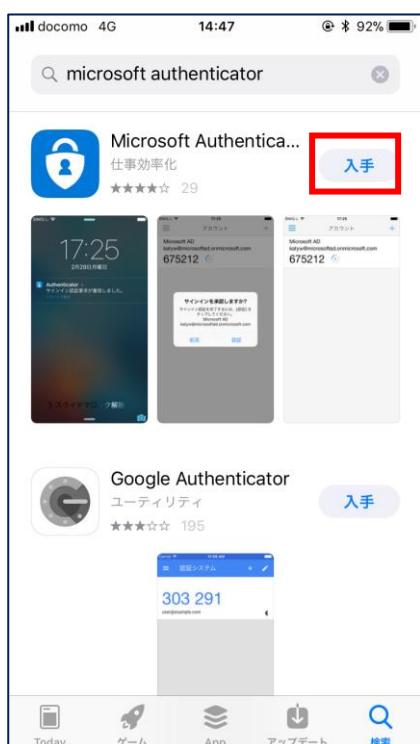
本認証方法による設定をする場合は、スマートフォンに「Microsoft Authenticator」（以下スマートフォンアプリ）を事前にインストールしてください。

インストール方法は以下の通りです。

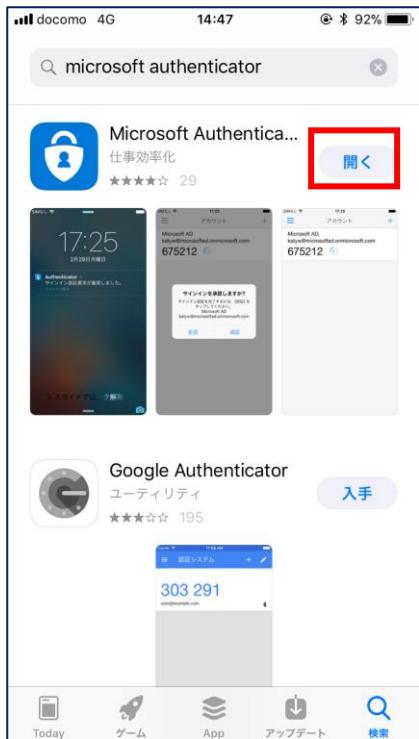
### 【iOS の場合】

- ① 「App Store」を起動して「Microsoft Authenticator」を検索します。

以下の画面が表示されたら画面右上の「入手」ボタンをタップします。



② 「入手」ボタンが「開く」ボタンになればインストール完了です。



### 【Android の場合】

① 「Google Play ストア」を起動して「Microsoft Authenticator」を検索します。

以下の画面が表示されたら画面右上の「インストール」ボタンをタップします。

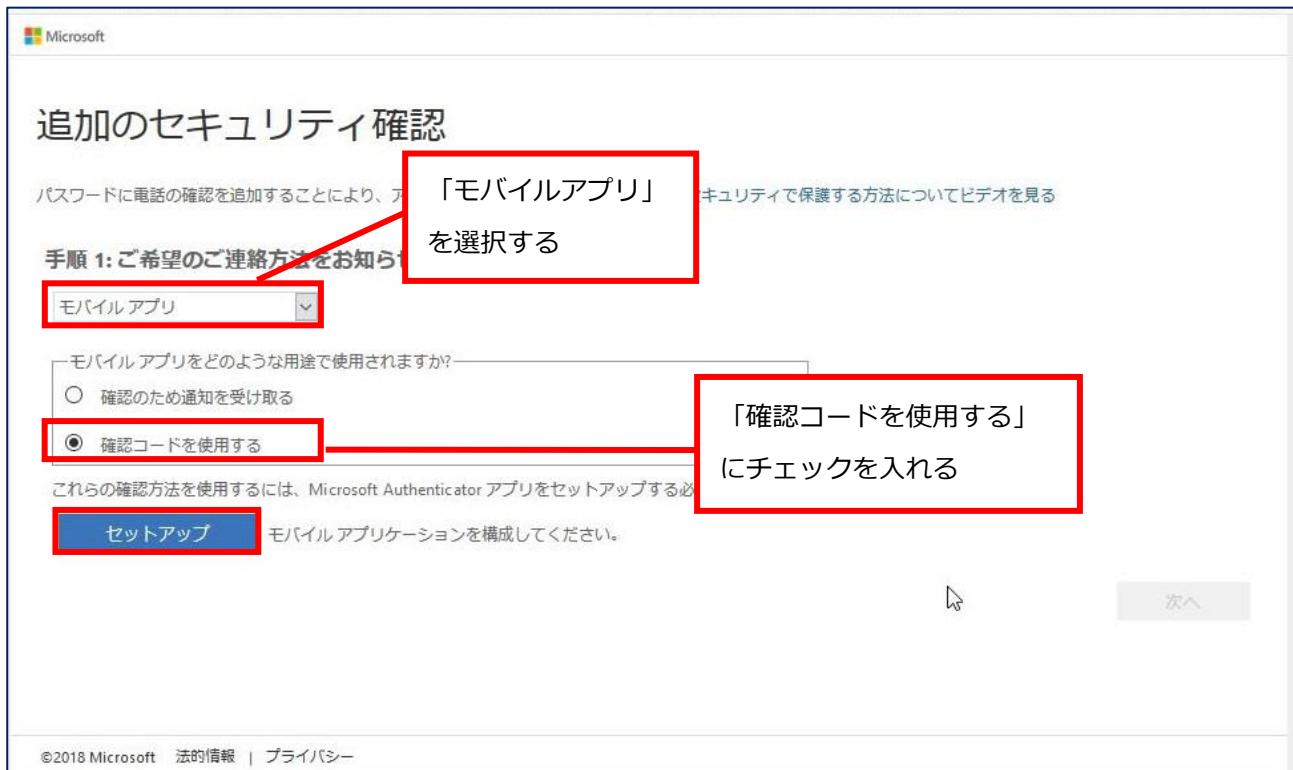


② 以下の画面が表示されたらインストール完了です。



### 【PC 上での操作 その1】

① PC 画面上で以下の通り設定し、「セットアップ」ボタンをクリックします。



② 「モバイルアプリケーションの構成」画面が表示されたらスマートフォンでの操作を実施します。



### 【iOS の場合】

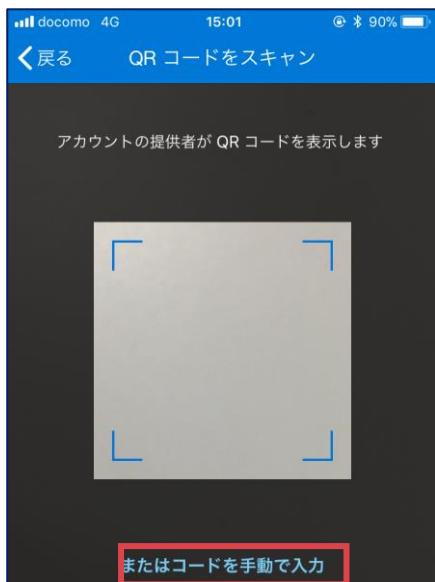
① スマートフォンアプリを起動して画面右上の「+」ボタンをタップします。



② 「アカウントの追加」画面で「職場または学校アカウント」をタップします。



③ 以下の画面から「モバイルアプリケーションの構成」画面に表示された QR コードを読み取り



もしくは「またはコードを手動で入力」をタップして表示された以下右の画面に QR コードと同時に表示されたコードと URL を直接入力して「完了」ボタンをタップします。

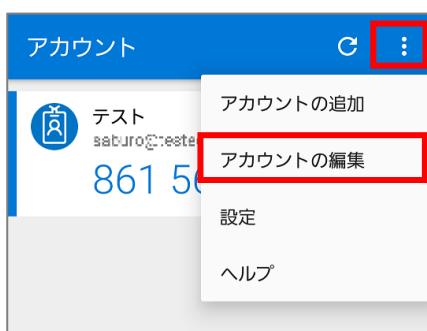


## 【Android の場合】

- ① スマートフォンアプリを起動して画面中央の「+」をタップします



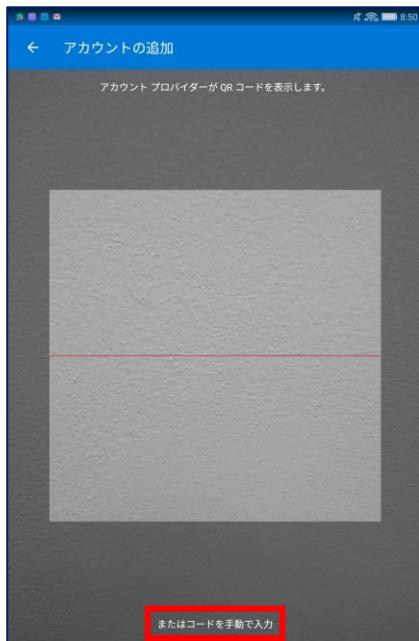
- ② 画面右上の「⋮」ボタンをタップして「アカウントの追加」を続けてタップします。



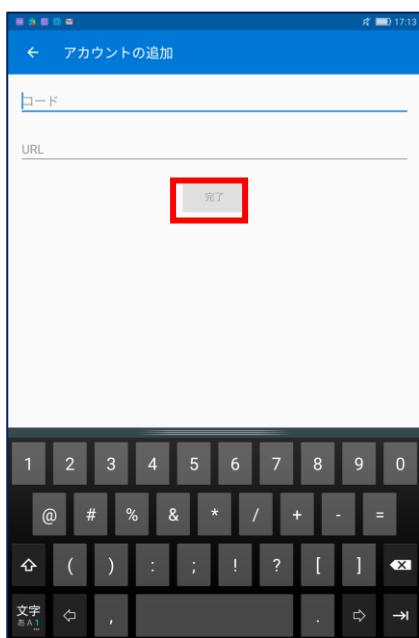
- ③ 「アカウントの追加」画面で「職場または学校アカウント」をタップします。



④ 以下の画面から「モバイルアプリケーションの構成」画面に表示された QR コードを読み取ります。



もしくは「またはコードを手動で入力」をタップし、表示された以下右の画面に QR コードと同時に表示されたコードと URL を直接入力して「完了」ボタンをタップします。

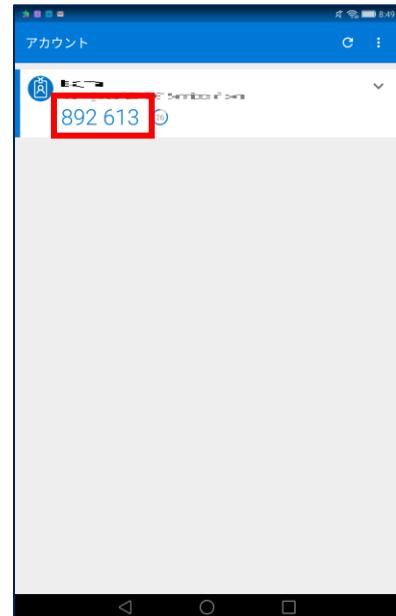


- ⑤ モバイルアプリケーションにアカウントが追加されると、以下のように 6 行の確認コードが表示されます。

【iOS 画面】



【Android 画面】



## 【PC 上での操作 その 2】

- ① 確認コードを入力して、「確認」をクリックします。

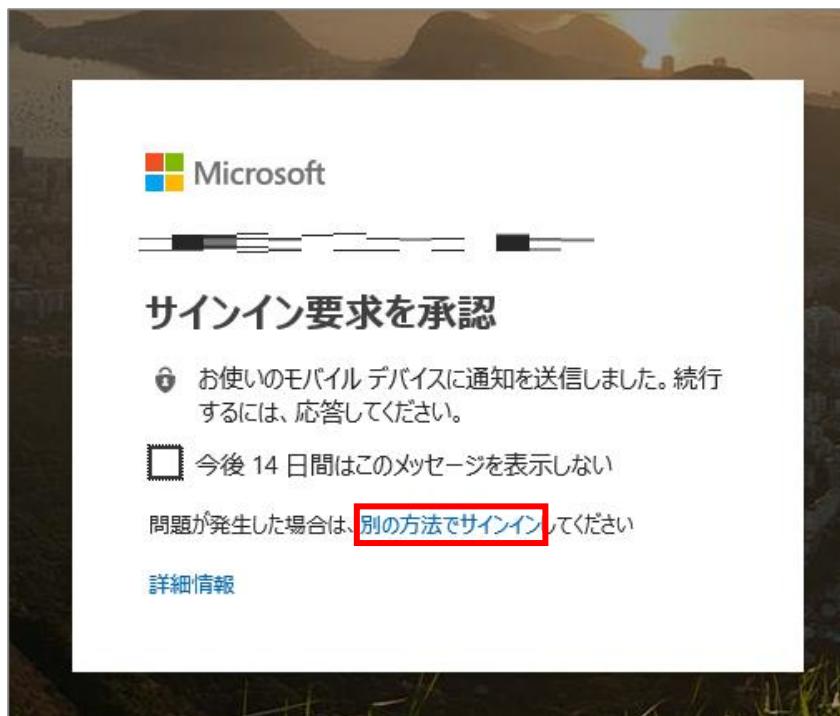


- ② PC 画面上で以下の画面が表示されたら、誤操作によるアプリの削除等モバイルアプリが使用できない場合に備え、連絡先電話番号を入力し、「次へ」をクリックします。
- 登録する電話番号の形式は、以下のどちらでもかまいません。
- 0 から始まる国内電話の形式 (例 : 03-1234-5678)
  - 国番号から始まる国際電話の形式 (例 : 813-1234-5678)

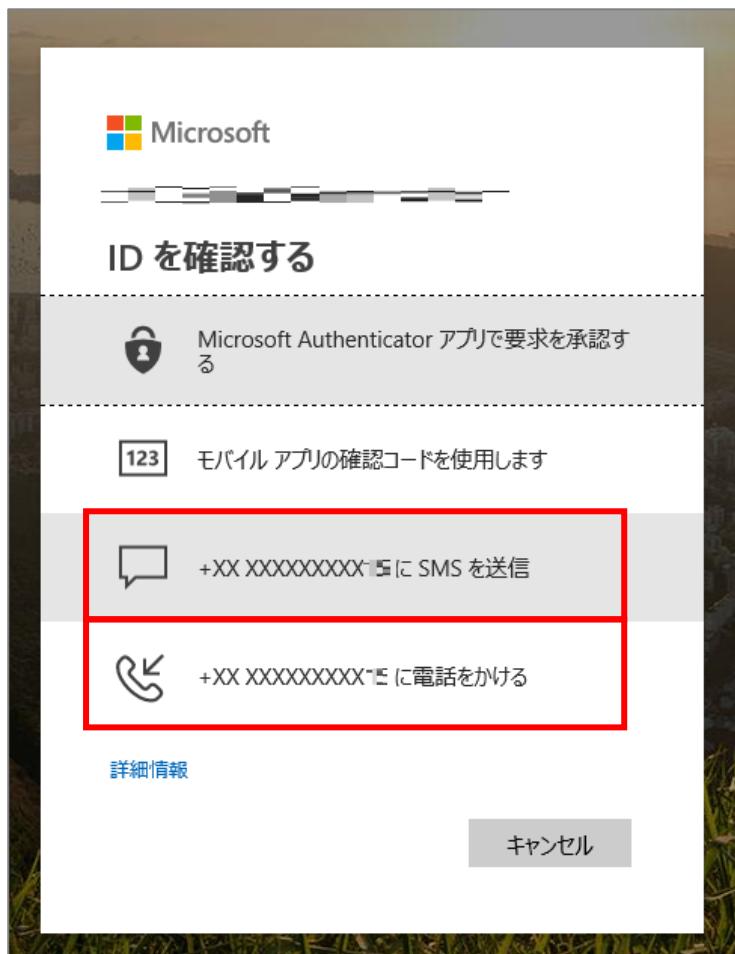


【モバイルアプリが使用できない場合のサインイン方法】

- ① 以下の画面で「別の方法でサインイン」をクリックします。



- ② 以下の画面で、登録した連絡先電話番号宛にショートメール(SMS)が送信する、または電話を掛けるかを選択します。電話番号は下2行のみ表示されます。



※ この操作によって「認証用電話」による認証を行うことができます。

各サインイン方法の詳細については、「3.5.2.1 「認証用電話」 — 「テキストメッセージでコードを送信する」を選択した場合」、「3.5.2.2 「認証用電話」 — 「電話する」を選択する場合」をそれぞれご参考ください。

### 【PC 上での操作 その 3】

- ① 以下の画面でアプリ パスワード(アプリケーションパスワード)を発行します。  
「完了」をクリックし、多要素認証方法の設定を完了します。
- ※ 「アプリ パスワード(アプリケーションパスワード)」は Outlook2016 以外のメールソフト (Outlook2013、Thunderbird 等) を利用している場合や、Outlook2016 で Exchange 以外の接続の種類 (POP や IMAP など) を選択している場合 (詳細は「4.6 Outlook2016 のメールの接続の種類の確認」をご参照ください。) に使用します。
- ※ 本画面以降、生成されたアプリケーションパスワードを確認することはできません。メモ帳などに保存してください。

